

# 南郷中だより

自ら学び 考えて行動できる人

～自律・創造・しなやかな心～



学校 HPQR コード

令和8年度 第2号

2026. 4. 14 発行

葉山町立南郷中学校長

加藤 順士

Tel. 046-875-9494

## ご入学・ご進級おめでとうございます。

先日、始業式及び入学式を無事に終えることができました。

始業式では、進級した新2・3生の立派な態度がとても印象的ですが南郷中学校生だと改めて思うことができました。入学式では、新1年生の初々しい姿に今後が楽しみになりました。より良い学校・環境にしていけるよう生徒・教職員ともに「自ら考え、行動できる」よう取り組んでまいります。

### 校長よりご挨拶

～スクールポリシーである「自ら学び 考えて行動できる人」を育むために～

春の風がやさしく校庭を包み、また新たな学びの一年が始まりました。

今年度より、南郷中学校校長に着任いたしました加藤 順士（かとう じゅんじ）と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、昨年南郷中学校に教頭として赴任し、印象的だったのは体育祭などの行事において、生徒一人ひとりが真剣に「自分で考え、自分で動こう」とする姿でした。時には失敗をすることもあります。仲間の協力や先生方のアドバイスに支えられ、最後には自分で考えて行動する。そんな場面がたくさん見うけられました。

本校が掲げる教育目標は、「自ら学び 考えて行動できる人」です。

これからを生きる生徒たちに、身につけてほしい資質や能力だと考えています。

どんな状況におかれても、自分の心に問いかけ、何が大切なのかを考え、責任ある選択と行動ができる力が必要です。生徒たちがそんな力を身につけてくれることこそ、私たち教職員一同の願いです。また、今年度は、施設分離型の小中一貫校として2年目を迎えます。小学校と連携し、生徒たちの力をさらに伸ばすための土台づくりに、より一層取り組んで参ります。義務教育の中で、自分と向き合い、人とつながり、社会や地域とのつながりを意識するような機会を個々の発達段階に応じて体験できる取組を心掛けていきたいと考えます。

「自分の言葉で語り、自分の足で進んでいける人」の育成・支援を目指します。

そのためには、保護者の皆様、地域の皆様との連携は欠かせません。子どもたちの未来のために、心をつなげながら歩みを進めて行きたいと思っております。本年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

### 【お困りのことや、相談したいことがあれば 教育相談コーディネーターへ】

お子様の学校生活での困りごとや、支援をしてほしいなどなにかありましたら、担任や学年はもちろん、ご相談に対応いたしますが、「教育相談コーディネーター」にも是非、ご相談ください。校内での支援を調整する他、SC（スクールカウンセラー）や外部機関との連携も行います。

本校のコーディネーターは「」「」「（保健室）」

になります。ご遠慮なくご相談ください。

## 南郷中学校区グランドデザイン

### 葉山町スクールミッション

- ・社会の変化、葉山の町づくりとともにある学校
- ・夢や目標を見つける力、みつけたときに行動できる力を学べる学校
- ・進取の気象に富んだ学校

### スクールポリシー

# 自ら学び考えて行動できる子（人）

<長柄・葉山小学校>

<南郷中学校>

## 自律

責任ある行動をとる力

主体的に学び続ける力  
粘り強く取り組む力  
気持ちや行動をコントロールする力  
よく考え決断できる力  
成長しようとする力

主体的に学び続ける力  
困難や挫折に負けない粘り強い力  
対立しても感情や言動をコントロールする力  
状況に応じて適切な判断を下せる力  
自分を見つめ、良い方向へ変えていく力

## 創造

新たな価値を創造する力

問いを見つける力  
情報を活用する力  
考えを発信する力  
チャレンジする力  
みんなの幸福について考える力

問題点や課題点を発見することができる力  
知識・情報・技術を活用し解決策を生み出す力  
情報を適切に発信できる力  
新しいことにチャレンジしていける力  
地域や地球全体の幸福について考える力

## しなやかな心

対立やジレンマに対処する力

協働できる力  
人を大切にする力  
違いを認め合う力  
変化に対応する力  
情報を見ぬく力

自分も人も大切に、協働できる力  
人を思いやり、共に生きることができる力  
考えや立場の違いを理解し、尊重できる力  
状況を見つめ変化に対応していける力  
情報の真偽を吟味できる力

## 南郷中学校としての取り組み 主語は「子どもにとってどうなのか」

### ① 9年間の学びを通して「つながる」力を身につけさせたい

人と人のつながりをベースに、学習のつながり、地域とのつながり、情報（ICT）とのつながり、社会とのつながり等、個々のつながることへの課題（支援）を共有しながら、授業や研修等に取り組みたい。また、小学校との接続においても丁寧につなげていきながら共有する。

### ② 「主体的な学び合い」学習の充実をはかります

主体的に学ぶ姿勢 学習の個別最適化と協働的な学びを追究するとともに、育みたい力を踏まえた上での、一斉指導型授業とのバランスをとる。

### ③ 対立やジレンマを克服する力「しなやかな心」の醸成

自分も人も大切に、考えや立場の違いを理解し、誰一人取り残さないチーム支援 小中連携したリソース（リラックス）ルームの運営

### ④ 地域とともに歩む学校・コミュニティスクールの拡充

地域全体で子どもを見守る風土を造る。  
南郷中学校区・葉山中学校区で情報共有し、葉山町6校が連携した教育

